

学習課題(小学校1年生)



【国語】

〈学習内容〉

◆「どうぶつの赤ちゃん」（きょうかしよ 92 ページ）を学しゅうします。

この学しゅうでは、「どうぶつの赤ちゃんはかせ」になるために、きょうかしよや本などの文しょうから、ひつよう（たいせつ）なことばを見つけていきます。

どうぶつの赤ちゃんはかせになるために、つぎの二つのことをがんばりましょう。

①じょうほうをあつめて、クイズにせいはいしましょう。

②じぶんで、じょうほうをあつめてクイズをつくってみましょう。



1. クイズにちょうせんしてみましょう。

クイズ

ライオンとシマウマでは、どちらが早くせいちょうするのでしょうか。

①えらんだ生きものに○をつけましょう。

ライオン（ ） シマウマ（ ）

生まれて三十ぶんもたたないうちに、じぶんで立ち上がるってかいてあるから、しまうまだ。

でもライオンは、いつ立つかかいていないから、わからないんじゃないかな。



きょうかしよ 92～97 ページをよんで、こたえにつながりそうな文をたくさんさがしてみましょう。



②きょうかしよ 92～97 ページをよんで、まとめましょう。

（まとめかたのれい）

しまうま	くらべること	ライオン
やぎぐらい	生まれたときの大きさ	子ねこぐらい
	目や耳	
	いどうのようす	
	おちちをのむ きかん	
	じぶんでたべものをとる じきや、たべもの	

③ひょうにまとめたことから、じぶんでかんがえたこたえをりゆうといっしょにかいてみましょう。

2. クイズをつくってみましょう

①きょうかしよ 92～97 ページをよみ、「カンガルー」(100～101 ページ)でクイズをかんがえてみよう！



クイズをかんがえるために、ひょうにまとめてみましょう！

生まれたときの 大きさ	
目や耳	
いどうのようす	
おちちを のむ きかん	
じぶんでたべも のをとるじきや、 なにをたべるか	

②どこのぶぶんをつかってもんだいをつくるか、かんがえてみましょう。
(れい)

・カンガルーは、生まれたときは、どれくらいのおもさでしょうか。

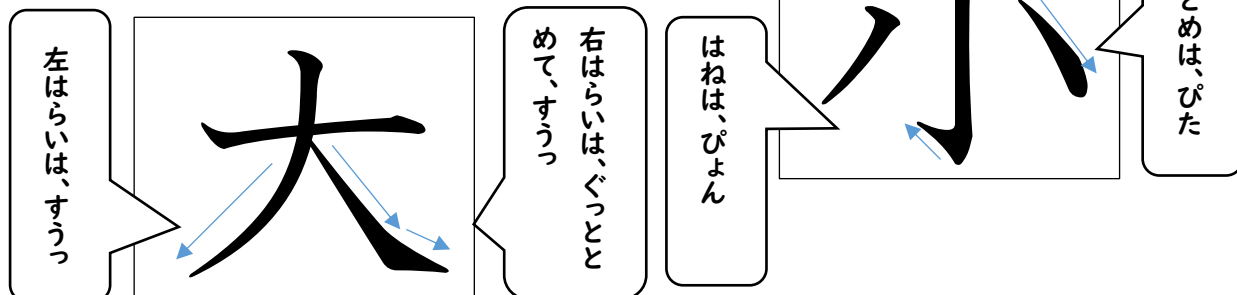
③できたもんだいを、おうちの人にだしでみましょう。

◆しよしゃ「かん字のかきかた」を学しゅうします。

(1)きょうかしよ 28～29 ページにかいてあるかん字を「とめ」「はね」「はらい」に気をつけてノートやとりくみシートにかいてみましょう。



ポイント

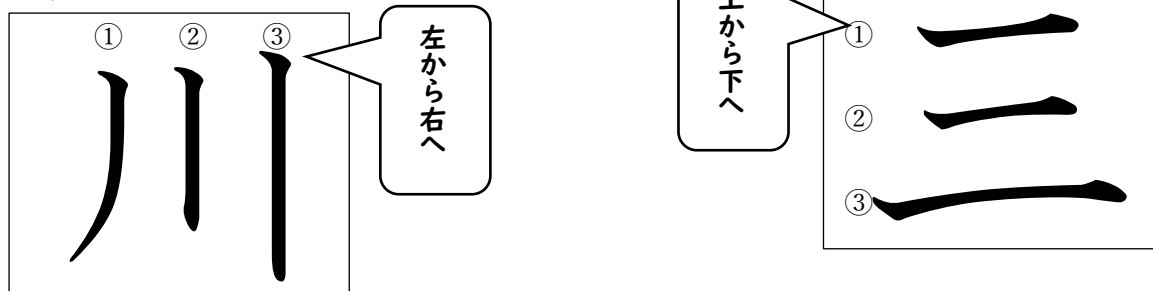


(2)きょうかしよ 30 ページにかいてあるかん字を「おれ」「まがり」「そり」に気をつけてノートやとりくみシートにかいてみましょう。

(3)きょうかしよ 31 ページをかきじゅんのきまりに気をつけてかきましよう。



ポイント



(4)きょうかしよ 32～33 ページの「にているかん字」と「かたかな」に気をつけて、ノートやとりくみシートにかいてみましょう。



さんのながさや、むき、とめ、はらいなどに気をつけてかいてみるといいですよ！

◆「かんじ字」を学しゅうします。

①きょうかしよ、99 ページを見て、「赤」「生」「耳」「王」「口」「年」「立」「草」をかきじゅんにきをつけて、れんしゅうしましょう。

②きょうかしよ、99 ページを見て、「赤」「生」「耳」「王」「口」「年」「立」「草」のよみかたをれんしゅうしましょう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・「どうぶつの赤ちゃん」の学習では、クイズに答えたり、作ったりする活動を通して、情報と情報の共通点と相違点、事柄の順序の関係に気付くことや、文章中の重要な言葉を考えて選び出すことが大切です。クイズを作成した際には、答えたり、アドバイスしていただけたらと思います。
- ・書写の学習では、ポイントの言葉を口ずさみながら空中に文字を書いてみたり、書き順に気をつけて練習したりできるようお子さんに関わっていただけたらと思います。